



日本共産党 市議会報告



市議会議員
元木美奈子

入船 4-37-14
☎355-8526
minamonton@
jcom.home.ne.jp



市議会議員
美勢 麻里

北栄 2-3-16-203
☎354-9269
m5mise@jcom.
home.ne.jp

14年3月31日 第1284号

【発行】

日本共産党浦安市議団
市役所内控え室(議会棟1階)
☎&FAX (350)1243

子育ても老後も安心
住み続けたい浦安を

新年度予算を9議員反対 高額な市税の投入 住民の利益となるのか？

交換土地	面積 m ²	評価額 円
第6駐輪場 (入船1丁目)	土地 1,998	6億6600万
たかみビル (猫実4丁目)	土地 838.2	5億5100万
建物延べ床面積		1900万
	2,921.12	
	差額	9600万
	合計	6億6600万
市税を投入する浦安駅周辺再開発の内訳		
たかみビル解体工事費・設 計業務委託・調査等		1億4193万3千
ステップ1事業		1500万
合計		1億5693万3千

反対討論では、多くの議員から、猫実4丁目民有地と入船1丁目市有地の土地交換について、不動産鑑定士の評価に納得できないことがあげられました。予算審議で浦安駅周辺全体の再開発計画は未定として、あくまでステップ1計画の続行にこだわり、高額な市税を投入するとしています。

3月議会最終日24日に議案等の採決が行われ、新年度予算を9名の議員が反対(裏面参照)しました。

北栄3丁目市有地 基準値を超える有害物質 六価クロム・七素が出土

6価クロムは70年代にも住民からの通報で発覚し、「青べかの町襲う黄色い恐怖」として住民や関係者に深刻な衝撃をあたえましました。75年に浦安小学校グラウンドをはじめ、県有地、個人宅地など2万2766㎡、18箇所を調査し、全面

1970年代に18箇所を調査

市は、調査費と汚染土の搬出費として4000万5千円、市税を投入して適切に処置したとしています。ところが、有害物質を含む土を全て搬出したのではなく、掘削して山積みになっていた土を埋戻しできなくなり、処分困った土を搬出しただけだということが3月議会で明らかになりました。

埋戻し、建物を建て適切な処置？

昨年9月上旬からダイエー建設地に有害物質が検出されていたのに、市民に知らされてこなかったのは重大な問題です。

撤去工事を終了したとしていますが、今回発覚したダイエー建設地は調査の対象となっていないませんでした。6価クロムは、66年から9年間にわたり、日本化学工業小松川工場とその下請け業者などの手によって、約4347t(8tトラック544台分)浦安に捨てられ続けていました。82年に発行された浦安市公害の概況には、80年4月に全面撤去工事が終了し「今では6価クロム問題もすっかり忘れ汚染の心配も全くありません」と記されています。しかし、市内全域の徹底調査が必要ではないでしょうか。



1975年9月赤旗に掲載された記事

